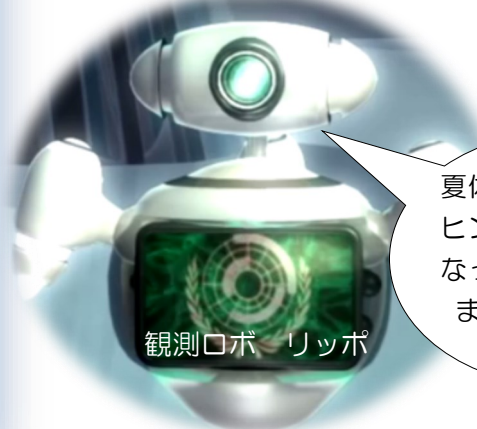


小中学生対象参加無料!

# 大気・雲・雨のふしぎ

-身近な天気サイエンス-



夏休みの自由研究の  
ヒントに、立方体と  
なった地球を探検し  
ましょう!

観測ロボ リッポ

## 雲はどうしてできるの? 雨はどうやって降ってくるの?

実験や映像を通して、私たちが住む地球と気象について一緒に  
考えてみませんか? ※小学3年から中学生を対象とした内容になっております。

日時 : 第1回 2019年7月31日(水) 14:00~16:30

第2回 2019年8月 1日(木) 14:00~16:30

※実施内容はどちらも同じです。ご都合の良い方にお申込みください。

会場 : 東京都江東区青海2-3-6 日本科学未来館7階

コンファレンスルーム 天王星

定員 : 50名(保護者含む) ※先着順。昨年受講した方はご遠慮下さい。



# 大気・雲・雨のふしぎ

-身近な天気サイエンス-

## ■講師紹介

名越 利幸

国立大学法人岩手大学教育学部理科教育科教授

平成30年度文部科学大臣表彰「科学技術賞」（理解増進部門）受賞

専門分野：理科教育学、気象学



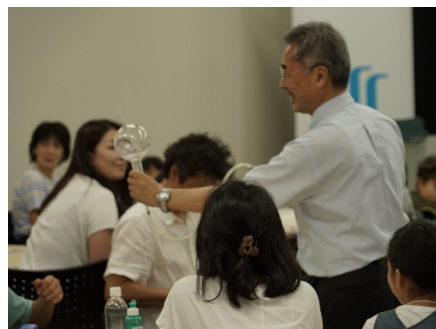
## ■ワークショップで学ぶこと

- 地球の大気について考える
- 雲や雨などの気象現象について学ぶ
- “常識にとらわれない” 発想と思考を身に付ける



## ■プログラム内容

- 体験実験 大気の不思議（重さ・体積）  
雲を作ろう  
雨のメカニズム
- 動画鑑賞・解説「もしも地球が立方体だったら」  
※内容は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。



## ■動画「もしも地球が立方体だったら」とは…

今回教材として使用する動画「もしも地球が立方体だったら」は、日本科学協会がおよそ5年の歳月をかけ、地球について一般の方々に興味を持って学習していただくことを目的に制作した、科学的根拠に基づいたサイエンスフィクション動画です。

## ■日本科学協会とは…

1924年6月13日、科学者相互の協力と科学知識の普及により国利民福を図ることを目的に、国内の学者200余名により、設立した公益法人です。科学の普及・啓発のための若手研究者への支援や、科学教材の作成、国際友好のための活動を実施しております。

